

鎌倉芸術館開館30周年記念

SYMPHONY No.

鎌倉市民 第九

《第九を歌う歡喜の集い》
コンサート 2023

開館30周年を迎えた鎌倉芸術館から市民による歡喜の歌声をお届けします



指揮
阿部未来



管弦楽
神奈川フィルハーモニー管弦楽団



ソプラノ
七澤結



メゾソプラノ
藤田彩歌



テノール
金山京介



バリトン
原田圭



合唱指導
富澤裕



合唱指導
辻端幹彦

合唱
公募による市民合唱団

〈演奏予定曲〉 ベートーヴェン：フィデリオ序曲、交響曲第9番 ニ短調 作品125 《合唱付》

2023年 **12月17日(日)**

鎌倉芸術館 大ホール
15:00開演 14:30開場

全席指定：3,500円

※未就学児童は入場できません。
※学生(小学生～大学生24歳まで)は半額。

チケット販売

2023年 10月6日(金) 午前10:00～

※合唱団先行販売はございません。
※発売初日は窓口販売はございません。
※車椅子席は窓口・電話予約で承ります。

チケットのご予約・お問合せ

鎌倉芸術館チケットセンター

電話：0120-1192-40(10:00～19:00/休館日を除く)
インターネット：<https://kamakura-kpac.jp/ticket/>

主催／鎌倉市芸術館指定管理者 鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体

鎌倉芸術館
KAMAKURA PERFORMING ARTS CENTER



鎌倉芸術館 HP

第九を歌う歓喜の集い 鎌倉市民 第九コンサート2023

■神奈川フィルハーモニー管弦楽団

KANAGAWA PHILHARMONIC ORCHESTRA

地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に全国各地で幅広い活動を続けている。横浜を中心とした定期演奏会、県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的で、小中学校での音楽鑑賞教室を全国各地で開催し、広い世代に音楽の魅力を伝え、また医療機関や特別支援学校への出張演奏も行っている。2020年には創団50周年を迎えた。指揮者陣は、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁している。

www.kanaphil.or.jp

■七澤結 (ソプラノ)

Yui NANASAWA

東京藝術大学卒業、同大学院音楽研究科修士課程修了。大学院在学中にパリ・エコール・ノルマル音楽院に奨学生として入学し、高等演奏家ディプロム取得及びオペラ科を修了。帰国後、二期会オペラ研修所修了。修了時に奨励賞、優秀賞受賞。これまでオペラでは、『皇帝ティートの慈悲』セルヴィリア、『イドメネオ』イリア等で出演。また、高関健指揮 メサイア『メサイア』、山下一史指揮 ベートーヴェン『第九』等のコンサートソリストとしても活躍している。第19回東京音楽コンクール入選、第19回日仏音楽コンクール第2位及び日本歌曲賞受賞。本年10月、二期会『ドン・カルロ』天よりの声にて二期会オペラデビューを控える。日本フォーレ協会会員。二期会会員。

■金山京介 (テノール)

Kiyosuke KANAYAMA

国立音楽大学首席卒業、東京藝術大学大学院修了。二期会オペラ研修所修了。修了時に優秀賞受賞。オペラでは2015年、東京二期会・リント州立劇場との共同制作『魔笛』タミーノで二期会オペラにデビュー後、日生劇場『セヴィリアの理髪師』、アルマヴィーヴァ伯爵、『後宮からの逃走』ベルモンテ、二期会『後宮からの逃走』ベルモンテ、『メリー・ウィドー』カミーユ、共同制作オペラ『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ等に出演している他、近年でも二期会『魔笛』タミーノ、『こもり』アルフレードにて出演、好評を博した。また、コンサートでもヘンデル『メサイア』、モーツァルト『レクイエム』、ハイドン『天地創造』等のソリストとしても活躍。二期会会員。

■富澤裕 (合唱指導)

Yuraka TOMIZAWA

東京声専音楽学校卒業。同校、オペラ研究科修了。作曲を、西崎嘉太郎、青島広志の各氏に、指揮を、野口政男、小林研一郎の各氏に師事。1995年、沖縄日伊オペラによるオペラ『阿麻和利』(新垣壬敏作曲)の初演を指揮。以来、合唱やオペラの指揮者として活躍している。作曲家としてもオペラから管弦楽曲、室内楽曲まで多くの作品を発表しており、中でも小中学生のための合唱曲の作曲・編曲は評価を得ており広く歌われている。東京フロイデ合唱団、他多くの合唱団で指揮者を務める。鎌倉芸術館の第九では第4回より指導に当たっており、2017年、2020年(オンライン)、2021年特別編では本番の指揮を務めている。

■阿部未来 (指揮)

Mirai ABE

1985年秋田県生まれ。2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻(ピアノ)卒業。2009年同大学大学院科目等履修生作曲・指揮専攻(指揮)修了。2010年アフィニス夏の音楽祭2010“山形”に指揮研究員として参加、飯森範親氏の薫陶を受ける。2011年ロータリー財団国際親善奨学生としてドイツ国立ドレスデン“カール・マリア・フォン・ウェーバー”音楽大学指揮科に留学。帰国後、2019年3月まで神奈川フィル副指揮者。2021-2022年度セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクター。神奈川フィル、山響、東京都響、大響、広響、仙台フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、京響、静響、名古屋フィル、東京佼成ウインド、オオサカ・シオン等、各地のオーケストラに客演。2020年度山田貞夫音楽財団山田貞夫音楽賞並びに特選受賞。

■藤田彩歌 (メゾソプラノ)

Ayaka FUJITA

神奈川県出身。私立清泉女学院中高卒。東京藝術大学、同大学院オペラ科修了。文化庁在外研修員として渡伊。ミラノ・ヴェルディ音楽院大学院オペラ科を満点首席修了。ミラノにて日伊国交150周年記念式典のソリストを務める。チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。2022年ヤマハから『カーザ・ヴェルディ:世界一ユニークな音楽家のための高齢者施設』を出版。演奏活動のほか、脳科学者の田中昌司博士(上智大学)と『音楽と脳』をテーマにした共同研究も行っている。現在、桜美林大学声楽科非常勤講師、二期会AikoKa講師。横浜市長賞受賞。二期会会員。
https://www.ayakafujita.com

■原田圭 (バリトン)

Kei HARADA

東京藝術大学卒業。同大学院博士課程修了。これまでオペラでは、『フィガロの結婚』フィガロ、『魔笛』パパゲーノ、『ラ・ボエーム』マルチェッロの他、二期会『ナクソス島のアリアドネ』かつら師、〈プッチーニ三部作〉『ジャンニ・スキッキ』ベット、日生劇場『夕鶴』運ず等に出演。また、石桁真禮生作曲『卒塔婆小町』、三善晃作曲『遠い帆』、間宮芳生作曲『ニホンザル・スキトオリメ』等、日本オペラにおいては大きな存在感を示しており、高い評価を得ている。コンサートにおいても、バッハ『ヨハネ受難曲』、ヘンデル『メサイア』、モーツァルト及びデュリュフレ『レクイエム』、ベートーヴェン『第九』、石井真木『絞首台の歌』等のソリストとして活躍。二期会会員。

■辻端幹彦 (合唱指導)

Mikihiko TSUJIBATA

ウィーン・コンツェルヴァトリウム、草津国際音楽祭にて研鑽を積む。声楽を故E.ヘフリガー・辻秀幸、指揮を故辻正行・F.ブルッカー各氏に師事。岡村喬生氏プロデュース『魔笛』タミーノ役に抜擢、氏より『君の声はレジェリッシモだ!』と称賛を受ける。また、ラフマニノフ『晩禱』ソロ等でも好評を博す。2010年、ウィーン・シューベルト生家博物館でのシューベルトブント演奏会に招かれ、指揮を執る。活動は声楽、合唱指揮、企画、演出、編曲等多岐にわたり、これまで4回のリサイタルを行う。ヤマハミュージッククリエティング声楽講師(新宿クラッセ、学芸大学センター)、JCDA日本合唱指揮者協会会員。鎌倉芸術館第九は第4回公演より関わる。

【鎌倉芸術館】

247-0056 鎌倉市大船 6-1-2

Tel: 0467-48-5500 / Fax: 0467-48-5600

HP: https://kamakura-kpac.jp

【アクセス】

鎌倉芸術館へはJR大船駅東口・笠間口から徒歩10分。

大船駅へはJR東海道線で品川駅から約35分、

東京駅から約45分

